

# 幕別町消費者被害防止 ネットワークニュース 第60号



## 悪質な通販サイトの見分け方

最近、ネット通販で代金を支払ったものの商品が届かない、模倣品が届いたなどの相談が寄せられています。今回は悪質な通販サイトを見分けるポイントをご紹介します。

### ポイント

- 悪質な通販サイトの見分け方としては、次のようなポイントが挙げられます。
- 不自然な日本語の表現がある。
- 字体（フォント）に旧字体が混ざっている。
- URLが不自然である。
- 電話番号の記載がなく、連絡先がEメールしかない。
- 所在地が番地まで記載されていない。
- 価格が極端に値引きされている。
- 支払方法が前払いの銀行振込しかない。
- 口座名義が個人名である。



### 注意すべきこと

ネット通販ではセールなどでお得に買い物ができることもありますが、通常の価格より極端に値引きして販売されている商品には何か理由があると考えて、購入を慎重に検討しましょう。

また、代金の前払いは商品未着のリスクがあります。支払方法はなるべく前払いの銀行振込ではなく、クレジットカード払いや代金引換、コンビニ後払いなど複数の決済手段が用意されている通販サイトを選びましょう。

なお、ネット通販だけではなく、全ての通信販売は一定期間無条件で契約解除ができる「クーリング・オフ制度」が適用されません。通信販売を利用する際はその事業者が表示しているキャンセル・返品条件を必ず事前に確認してから申し込みましょう。

通信販売に関するトラブルが生じたら、速やかに消費生活センターにご相談ください。

## 不審なハガキが来た

### 相談事例紹介

### 今月の相談

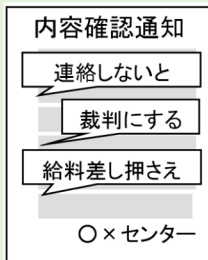
私宛に「内容確認通知」と題した不審なハガキが来た。文面には「以前契約された訪問販売会社に対しての契約不履行がある」「裁判所に提訴された」「ご本人様からご連絡を」「連絡なき場合は給料や財産の差し押さえとなる」という怖い内容だったが、心当たりが無い。

このようなハガキは、不特定多数に送られた架空請求の窓口と見られ、不安になり連絡してくるのを待ち構え、連絡すると弁護士を紹介するなどといって金銭を要求してきます。一度支払うと、他にも同じような未払いがあるといつては何度もくりかえし要求してきます。

対応策としては、電話をせずに無視するようにお伝えしました。「あやしいな」と感じたら、相手に連絡をせずに消費生活センター（TEL188）や警察（TEL#9110）に相談するようにしてください。

ここ数年、架空請求はハガキや封書、SMSなどを使って大変多く発生しています。北海道警察からも注意情報として発信されていますのでメールやツイッターなどで情報を収集するようにして最近の流行を知っておくことも被害防止につながります。

### 架空請求ハガキ例



最近の差出人例...

- ・ 全国民事訴訟相談センター
- ・ 民事訴訟管理センター などの
- ・ 実在しない組織名を詐称

問 幕別町消費生活センター（☎55-5800）

地区	相談受付	場所
幕別	火曜・木曜	幕別町役場 1階相談室
札内	月曜～金曜	札内コミュニティプラザ 消費生活センター
忠類	第2・4水曜	忠類コミュニティセンター
	午前9時～午後4時 (札内:第1・3・5水曜は午後7時まで)	

# 行政機関等をかたった “なりすまし”にご注意

## ワクチン接種は**無料**です！

接種を受ける際の費用は全額公費です

### ＜消費生活センターへ寄せられた事例＞

- 「コロナウイルスワクチンが接種できる。後日全額返金するので、お金を振り込むように」と保健所を名乗る電話があった。

## 電話・メールで**個人情報**を 求めることはありません！

市区町村から「接種券」「接種のお知らせ」が届きます

### ＜消費生活センターへ寄せられた事例＞

- 高齢者宅に「コロナワクチンが無料で受けられます」と個人情報を聞き出す不審な電話がかかってきた。



新型コロナウイルスワクチン接種に関する情報は、  
首相官邸及び厚生労働省ウェブページを  
ご覧ください

首相官邸



厚生労働省



国民生活センター  
新型コロナウイルスワクチン詐欺 消費者ホットライン

0120-797-188

厚生労働省新型コロナウイルスワクチンコールセンター

0120-761770

消費者ホットライン（局番なし）

188 ※最寄りの消費生活センター等  
消費生活相談窓口へつながります。

警察相談専用電話

#9110

消費者ホットライン188  
イメージキャラクター『イヤヤン』

